第340号　・・・めでぃかすとる・・・　令和2年10月15日発行

めでぃかすとる Médicastre

「御積島」

鶴岡地区医師会　令和2年 10月号

令和 2 年度　一般社団法人鶴岡地区医師会　第 2 回臨時総会

日時：令和2年9月11日㈮ 19：00～
場所：医師会館　3 階講堂

堀内議長：定刻となりましたので、令和 2 年度一般社団法人鶴岡地区医師会第 2 回臨時総会を開催します。
　最初に御橋事務局長より資格確認をお願いいたします。

御橋事務局長：資格確認についてご報告いたします。総会員の議決権数167名、19時現在の出席者数21名、委任状の提出者95名、計116名となり定款第19条総会の成立に必要な過半数の出席を満たしておりますので、本臨時総会は成立いたします。

堀内議長：ありがとうございました。それでは会長あいさつに移ります。福原会長よろしくお願いいたします。

福原会長：本日はお忙しい中、一般社団法人鶴岡地区医師会第 2 回臨時総会にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。
　本日の総会は鶴岡准看護学院閉校について承認いただく総会でございます。去る 7 月17日に、鶴岡准看護学院閉校についての会員説明会を開催し、様々なご意見を頂戴しましたがおおむね閉校の方針にはご了承いただけたと思っております。60年の歴史があり鶴岡地区の看護職員の確保に多大な功績があった学院を閉校することは私たち執行部も断腸の思いでございますが、後ほどご説明させていただきますことを勘案し、このようなご提案をさせていただくことになりました。慎重審議の上、ご承認いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

堀内議長：ありがとうございました。続きまして議事録署名人の選出に移らせていただきます。
　どなたか立候補される方はいらっしゃいますでしょうか。どなたもいらっしゃらないようですので、こちらから指名させていただきます。齋藤壽一先生、土田兼史先生の両先生にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。それでは議案に移ります。第 1 号議案「鶴岡准看護学院の閉校承認の件」について、福原会長より経緯および概要の説明をお願いします。

福原会長：鶴岡准看護学院は、昭和34年 3 月に開設され、今日まで60回生およそ1,500名の卒業生を送り出してきました。鶴岡地区、ひいては庄内地区の看護職員の確保に、多大な貢献をしてきたと思っております。その准看護学院を、「閉校」するという結論を出すことになった経緯をご説明します。准看護学院の運営委員会において、数年前から議論されてきたことですが、受験者の減少が問題になっておりました。平成20年代では、定員の 2 ～ 3 倍の応募者がおり、入学者も定員以上になる年も多かったのですが、ここ数年は、受験者が半数程度になり、 2 次募集を行っても入学者が定員割れする状態となっています。このことは、准看護学院の運営において、多大な影響を及ぼしております。しかし、その中でも閉校という結論は出さずに、地域の看護職員確保のためにも何とか存続をという方針で運営してまいりました。閉校を決断するに至った決定的な事案は、令和元年10月に厚労省から出された、令和 2 年 4 月から開始される「看護基礎教育の新カリキュラム」です。その前から新カリキュラムへの対応が不安視されていましたが、何とか対応できるのではという考えでおりました。令和 2 年 1 月の准看護学院運営委員会で、その新カリキュラムの説明が行われました。新カリキュラムでは、新たに「准看護師に求められる実践能力と卒業時の到達目標」が策定されました。具体的には、語学や体育などの基礎科目が削除され、薬学・看護技術・臨床科目が増加し、より高度の医学的知識や技術が求められることになりました。そうなると、そのカリキュラムに対応する講師の確保が困難になるという問題が出てきました。今現在のカリキュラムにおいても、講師をお願いするのに大変苦労しています。鶴岡市立荘内病院看護部の方々には、ご多忙の中快くお引き受けいただいておりますが、特に看護以外の基礎科目や専門科目の疾病各論など、我々医師が担当しなければならない講義の講師をお引き受けくださる先生が年々減ってきていて、その確保に教員は四苦八苦している状態です。特に、若い会員の方々のご協力が難しい傾向があるようです。更に、最近の学生の学力低下と資質の問題があります。以前より学力に問題がある学生はおりましたが、本人の希望と努力、何より学院教職員の甚大なる努力で、何とか卒業、資格試験合格を果たしてきました。しかしながら、最近の入学者には、「何が何でも准

看護師になるのだ」という強い意志が希薄な学生もおり、そういう学生は成績不良な場合も多く、中途退学者も毎年出ております。加えて、精神的な問題で専門医の診察が必要となる学生や、家庭の事情等で、本人だけでなく他学生にも影響を与えるような事例が、ここ数年、毎年のようにあり、教員はその対応に時間を割かれている状態です。准看護学院会計が一般会計からの繰り入れが必要なことはずっと以前からの問題ですが、そのことが今回の決定に大きな影響を与えたわけではありません。事業会計だけで見れば、他にも医師会事業の中には収支の悪化しているものもあり、医師会事業として考えれば、ある程度公益的な側面もあり、繰入金を必要とする事業を即縮小するという考えでないことはご理解いただきたいと思います。以上のような理由から、前執行部の段階で准看護学院の将来的な運営について決定しようという意志のもとで数回の協議を経て、苦渋の決断ではありましたが、閉校という結論に至りました。その後、5月の定例理事会で前会長から検討会の経緯と結論の説明があり、閉校ということを提案され、理事会出席理事13名中、賛成12名、反対0名、保留1名という結果で承認されました。また、会員への説明を兼ねたアンケートを実施すべく、定時総会後の臨時理事会でその内容とその後のスケジュールが検討され、会員の皆様へのアンケートが行われました。また、6月定例理事会にて、アンケート結果の報告と会員への説明会が決定され、7月17日に開催しております。我々理事会も、60年以上の歴史を持ち、地域医療に貢献してきた准看護学院の閉校は、断腸の思いで決定した結論です。存続できる何か良い方策があればとも考えましたが、中途半端な存続はその後の運営にも影響を及ぼすため、思い切って閉校することを選択いたしました。理事会決定までに、会員の皆様へのお知らせやご意見拝聴を行わなかったことについては、決定の結論が出る前に、外部へ間違った情報やうわさが出ることを懸念したためであります。このことについて、お叱りも頂戴いたしましたがご理解いただきたく存じます。本日は鶴岡准看護学院閉校について、慎重審議の上、ご承認賜りますようよろしくお願いいたします。

堀内議長：どうもありがとうございました。この件について、ご質問等はいかがでしょうか。

齋藤壽一先生：今の会長のお話で秘密保持という意味で順序が逆になったということでしたが、早く会員にその情報を流して意見を聞くことのほうが、もっと大事だったのではないでしょうか。

福原会長：先生からご指摘いただいたことも当然だと思います。以前から運営委員会では准看護学院の運営に関して様々な意見が出ておりましたが、閉校までは考えたことがありませんでした。閉校という意見が出て、検討し始めたのが今年1月の運営委員会です。その段階で会員の先生方に准看護学院の閉校に関してご意見を頂戴することは可能だったかもしれませんが、執行部でまだ検討する余地があると考え、1月から4月まで数回の検討委員会を持ちました。その中で、鶴岡地区医師会の収支が悪化していることが原因で准看護学院を閉校するのではないかというような間違った情報が外に出てしまった場合、医師会の他事業へも非常に大きな影響を与えてしまうのではないかと考えられました。私たちが今回の閉校という結論を出した一番の理由が新カリキュラムへの対応ができないということです。そういった事情をご理解いただけない間違った情報が外に出てしまわないよう、苦肉の策として情報公開をいたしませんでしたが、ぎりぎりまで会員の皆様にご意見を伺わないでしまったことに関してお詫び申し上げます。

齋藤壽一先生：事情はよくわかりますが、選挙で選ばれた執行部ですから、何をしてもいいということではないと思います。やはり会員の意見を聞いてそれを汲み上げて執行するというのが執行部の役目ではないでしょうか。今回の順序はどう考えてもおかしいし、これが通用するのであれば、今後執行部が独断で物事を進めていくということになりかねないと思い、敢えて申し上げました。

堀内議長：ありがとうございました。他にご質問のある方はいらっしゃいますか。鶴岡准看護学院の閉校承認の件についてお諮りいたします。令和4年度以降の学生募集を停止し、令和5年3月末をもって閉校することについて賛成の方は挙手をお願いいたします。

（挙手多数）

挙手多数につき第1号議案　鶴岡准看護学院の閉校承認の件は承認されたものと認めます。6.の協議に入ります。協議事項などお持ちの方はいらっしゃいますでしょうか。それではこれをもって、令和2年度一般社団法人鶴岡地区医師会第2回臨時総会を終了いたします。どうもありがとうございました。

（19時15分　閉会）

新旧役員・役職員懇親会

日時：令和2年9月25日㈮ 19：00～
場所：グランドエル・サン

9 月25日㈮　新旧役員・役職員懇親会がグランドエル・サンにて開催されました。

これまで毎年 6 月に開催していましたが、今年は新型コロナウイルスの影響により約 3 カ月遅れとなり、また、基本的には席を立たず、お酌もせず、会話をするにも相手との距離や声の大きさにも気を使わなければならない状況と、例年とはだいぶ違った様式での開催となりました。

懇親会では、福原会長のあいさつに続き、退任役員の紹介がありました。残念ながら三科武先生はご欠席でしたが、長年、役員を務めていただいた土田前会長にご出席をいただき、福原会長からの花束贈呈に続いて、ご挨拶を頂戴しました。

続いて新役員の紹介がありました。蘆野吉和先生、吉田宏先生がご欠席でしたが菅原真樹先生よりご出席をいただき、ご挨拶を頂戴しました。

その後、新役職員の紹介として湯田川温泉リハビリテーション病院の土屋部長の挨拶に続いて、小野副会長の乾杯のご発声で宴会が始まりました。

コロナ禍ということでお酌もなく自席での懇親会にはなりましたが、宴が進むにつれて、気を使いながらも親睦を深めることができ、宴もたけなわの中、阿部副会長より一本締めで盛会のうちに閉会となりました。

今後もコロナにあわせた対応をしていかなければならない訳ですが、以前のような距離感での懇親会に早く戻ってほしいと思いました。

総務課　橘　慎太郎

福原 晶子 会長

土田 兼史 前会長

菅原 真樹 新理事

土屋 清光 部長

YBCラジオ「ドクターアドバイスで きょうも元気」ラジオ出演体験記

•ラジオ放送収録記

おのこども診療所　小野　俊孝

久方ぶりに山形市まで出かけました。

非常事態・外出制限は解除になりましたが、人通りが少なく感じました。その度に街並みが変わるので、商店街の見物と考えていたのですが、あいにくの雨模様となり、そそくさと引き上げてきました。

今回は、新型コロナウイルス、特にこどもへの対応についてお話をさせていただきました。成人と比べ感染様式は随分異なる様子です。こども達にとって、学校をはじめとした集団での生活、戸外での活動の重要性と、制限に伴う弊害が各分野の専門家から指摘されています。また、様々な情報がある中で、適切な感染対策と感染者への配慮もお願いする内容にいたしました。収録時期にも東京を中心とした首都圏で感染者が再度増加しています。感染者とご家族への配慮が必要なのに、悪人・罪人であるがごとき扱い、都民が迷惑を及ぼしているとの周辺の知事さんの話が流布されるのは、いかがなものかと。当地でも3月末から発端となった罹患者とご家族、職場には様々な差別的対応が行われたとお聞きしています。地域全体が助け合わないと乗り切れません。

みなさん、いずれ罹患するしかないのです。できればワクチンや治療薬ができるまで時間をかけて、ゆっくり少しずつ流行するようにと願っています。

不精で趣味などない者にとって、「今日の1曲」と「人となり」のお話は気の重いものでした。前回の収録時に、お話しが過ぎてしまったことを教訓にと臨みましたが、結局巧みな話術に乗せられ、気恥ずかしい内容が流れることになってしまいました。

「童神」を1曲の中に選びました。天から授かった子どもたちを社会・地域みんなで大事に育てたいと願う次第です。

2020.7.14.

マイペット＆マイホビー

— 第111回 —

趣味　ラジコプレミアム　vol.2

佐久間医院　佐久間　正幸

先月（9月）号に引きつづき、お気に入りの番組の紹介です。

3.「Sunday　Songbook」

「山下達郎の個人コレクションを使って発信される日本最大級のオールディーズ・プログラム！！　エバーグリーンなオールディーズから、超絶カルトなレア音源まで最高の選曲と最高の音質でお届け。」

言わずと知れた「山下達郎」の番組です。選曲は「たなつか」（棚から一掴み）で、FM放送用に調節しているため、音質は他の番組とは違います。三原一郎先生の家によく出入りしており、手書きのライナーノーツを持っています。これも長寿番組です。うんちくを聞いていると、この番組も仕事に集中できません。季節で妻の「竹内まりや」との夫婦放談もあります。

4.「ベストヒットUSA」

テーマ曲を聴くと大学生時代を思い出します。前記しましたが、小林克也の音楽番組です。この番組から影響を受けた人は数え切れないと思います。他にも色々な番組を持っています。他の番組では、ミュージシャンに関わらず様々な人物伝等が面白いです。

小林克也のラジオ番組は「Music Machine GO! GO!☆」「FUNKY FRIDAY 」「渋谷で2時～Shibuya Rainbow ～」「6時からドットコム」もあります。

5.「宮治淳一のラジオ名盤アワー」

「ラジオ日本レコード室にある、ラジオ関東時代からの8万枚以上の洋楽レコードから、宮治淳一が選曲してあなたにお届けします。　自称　日本一LP大好き人間」

シュガーベイブ等に山下達郎が大きな影響を与えた「大滝詠一」が亡くなり、山下達郎と対等に話ができるのは、この人と云う事でお互いの番組に出演しています。ですが、同じミュージシャンでも、2人のお気に入りの曲は全く違うようです。

6.「A・O・R」

ユキ・ラインハートがお送りする「仕事帰りの車の中で“お気に入りのコンピレーションCD”を聴く感覚で楽しみ、一日の疲れをクールダウンする番組。選曲は音楽ジャンルとしてではないアダルト・コンテンポラリー・サウンド、“ＡＡＡ（トリプル・エー)”にこだわります。また、20時台はジャンルに特化。ロック、ジャズ＆ボーカル、日本の歌謡史、ワールドミュージックを特集します！」

20時台はミュージシャンが自分のお店に訪れたと云う設定で話が進むことがあるのですが、これも面白いです。20時台は山形では聞けないので、エリアフリー、タイムフリーのラジコプレミアムに入る事になりました。落ち着いて聞ける番組です。

7.「INTER X-PRESS」

「毎週違ったテーマでお届けしちゃうレッツトーク！　あなたの考え、そしてエピソードなど、たっぷり語っていただきたい。そして8時の頭にはクイズを出題！

アーティストの新作特集など、内容盛りだくさん！」

「SUNDAY MUSIC FLOAT」

どちらも「門脇知子」の番組ですが、上記は元気なねぇーちゃんの番組という感じです。上記の番組は元気が出ます。レッツトーク！を聞きながら乗り乗りで仕事をやっつけるのに向いています。まあ〜楽しい番組です。下記は同じDJとは思えないしっとりとした語り口調です。

8.「クリス松村の「いい音楽あります。」」

「クリス松村のザ・ヒットスタジオ」

「９の音粋」

どれもクリス松村の番組です。特に邦楽に造詣が深いようで、曲の背景を詳しく語ります。クリス松村は、他の番組でミュージシャンの特集があったりするとゲストに出る事が多いようです。自分の番組で同じ曲はかけないと云う方針のようです。

9.「iHeart Hawaii」

ハワイの番組はいくつもあるのですが、私が聞いているのはこれです。気分だけはワイキキで、のんびり聞くにはいい番組です。

10.「全米トップ40 THE 80'S DELUXE EDITION」

「日本語解説を担当するのは『全米トップ40』出身のＤＪ矢口清治。矢口清治の低音ボイスの落ち着いた語り口と楽曲に関する幅広い知識で『全米トップ40』ファンのみならずさらなる音楽ファン、リスナーを取り込んでいく番組です。」

番組名通りの内容です。1980年代のある日の全米ヒットチャートと解説が内容です。

11.「ディスカバー・ビートルズ」

「毎週日曜 午後９時史上最高の人気ロックバンドと称されるスーパースター・ビートルズをさまざまな角度から深堀りして、解散から半世紀経った今も色あせないその魅力の秘密を再発見します。」

大河ドラマのように１年かけて紹介すると云うのが売りの番組ですが、ビートルズの前はマイケルジャクソンの特集をやっていました。

12.「RaNi Music♪（ラニィミュージック）もっと音楽を！」

「ほとんどトークがない平日の音楽専用チャンネル。オフィスや自宅でBGMにぴったりの曲をオールジャンルから選んでお届けしています。」

じゃまにならない、BGMには最適な番組です。

NHKの番組はラジコプレミアムでは聞けない番組があります。その際は「らじる★らじる」の「聞き逃し」か「番組を探す」から検索しています。他にも紹介したい音楽番組、自称音楽番組が沢山ありますが、ここまでにしておきます。「ラジコプレミアム」に入っていない方がいれば是非お勧めです。内容が年齢50歳代以上の方は知っていても、40歳代以下の方に通じるかが不安です。新型コロナウイルス感染症で不安な日々がまだまだ続きますが、ラジオ番組で少しでも気がまぎれれば幸いです。

Introduction 研修医

鶴岡市立荘内病院研修医1年目　菊地　龍佑

こんにちは！今回めでぃかすとる10月号の「研修医」のコーナーの担当となりました、荘内病院研修医1年目の菊地龍佑です。荘内病院や鶴岡に来て感じたことを書いて欲しいとの依頼で締め切り前日に鶴岡の漫喫で執筆しています。文章を書くのは苦手なのでたいしたことは書けませんが、時間がある方だけこの先読み進めていってください。まずは自己紹介からしたいと思います。出身は東京都で大学は金沢医科大学を卒業し、ここ鶴岡市立荘内病院に今年の4月から研修でお世話になっています。大学ではサーフィン部という運動部に所属していました。鶴岡に研修に来た理由も日本海でサーフィンをしながら研修ができるという事が一番の理由です。と言いたいところだったのですが、サーフィンはここ2、3年ほとんどやっていません。また研修に来た理由も学生時代の友人が行くからといった、ふわっとした理由で鶴岡に来ました。荘内病院に来るまでも紆余曲折あったのですが、話が長くなるのでここでは割愛させてください。そんな理由で鶴岡にきてもう半年経とうとしていますが、ここは本当にいい街だなと感じることが多々あります。

まずフレンドリーな人が多い印象があります。定食屋では食後にコーラをもらい、ラーメン屋でもラムネ、ぶらぶら鼠ヶ関の海岸を歩いていればするめを、といった具合です。居酒屋に行けばすぐに話しかけられます。鶴岡の飲み屋で知り合ったおじさんとも今でもたまに飲みに行ったりもします。僕は人見知りなタイプなのでこのようなことは東京、石川では考えられないことでした。また院内でいえば、職員の方皆がすれ違う人に挨拶をする習慣があることに驚きました。挨拶は基本中の基本ですが、僕は病院に勤めて最初にそれを感じました。看護師さんやコメディカルの方たちもフレンドリーに接してくれて、職場環境にも鶴岡の良さが出ているのではないかと感じています。

いい街だなと感じる理由の一つにどの店に行っても食事がおいしいということもあります。定食屋ではどの店にいっても大盛りにすると半端じゃない量のお米がでてきます。ラーメン屋でも同じです。ここ食の都庄内では大盛りにすることは極めて危険な行為だという事が最近わかりました。太って気づきました。それはどの研修医も感じていることです。なので最近研修医の間ではダイエットブームが起きています。昼食の白米のｇ数を減らしたり玄米にしてみたり。ちなみに僕も米抜きのおかずだけのお弁当を食べています。しかし年齢のせいか全く痩せません。ここで研修をしている間は仕方のないことなのかもしれません。

このようにここ鶴岡には様々な魅力があり、理由はなんであれ今のところは来てよかったなと思っています。冬を体験すればまた印象も変わるかもしれませんが。雪ありコロナありの大変な冬になりそうですが、きっと冬の鶴岡も魅力あふれた街であることを期待して研修に励みたいと思います。

山形県救急医療・救急業務関係者知事表彰

この度 栄えある表彰を受けられました。
誠におめでとうございます。

長年にわたり地域の救急医療・救急業務にご尽力された功績が認められ
山形県知事より表彰されました。
（9月7日表彰）

石橋内科胃腸科医院
石橋 学 先生

菊地内科クリニック
菊地 直人 先生

すこやかレディース
クリニック
斎藤 憲康 先生

鈴木 晶子 先生

新入会員紹介　～令和2年10月1日入会～

氏　　名：齊藤（さいとう）佳寿（かず）
生年月日：昭和50年9月29日
生まれた所・育った所：山形県東田川郡庄内町
勤務先・診療科目：医療法人あい友会　あい庄内クリニック・内科、消化器内科
出 身 校：近畿大学医学部
趣味・特技：読書、ガーデニング
鶴岡地区医師会会員の皆さんへ一言：はじめまして。この度、三川町で訪問診療クリニックを開院しました、齊藤と申します。生まれ育った、この庄内の医療に少しでも貢献できるよう頑張って参ります。何卒、ご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

氏　　名：佐藤（さとう）邦広（くにひろ）
生年月日：昭和44年6月29日
生まれた所・育った所：山形県山形市
勤務先・診療科目：さとう耳鼻咽喉科医院（11月2日開業）・耳鼻咽喉科、アレルギー科
出 身 校：新潟大学医学部
趣味・特技：釣り、スキー
鶴岡地区医師会会員の皆さんへ一言：両親の地元である鶴岡市で開業することとなりました。よろしくお願いします。

表　紙

「御 積 島」

三浦　二三夫

5 年前の 5 月の連休の初日、好天に誘われ、飛島行きを思い立った。近い処であるが行ったことはなかった。船の時間を調べ酒田港へ向かった。飛島丸に乗り込み、穏やかな海、海鳥の声、船外の景色を楽しむ75分の船旅、勝浦港に上陸、無料の貸自転車は既に無く、徒歩での島巡りとなった。西回りに海水浴場から磯の歩道を通り、御積島を見、賽の河原へそこから森に入り、野草を眺め丘を越え勝浦へ、島カフェで昼食とした。食後は港のそばの舘岩へ、きつい登りで汗をかき。その甲斐あって庄内の海岸、鳥海の眺望はとても素晴らしいものでした。

編　集　後　記

心地よい秋風が吹き抜けるようになり、ようやく過ごしやすい季節になってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

今年度から鶴岡地区医師会の理事となり、そして、めでぃかすとるの編集委員も務めることになりました。慣れないことが多く、至らない点もあるかとは存じますが、何卒よろしくお願いいたします。

2020年前半は、世界で猛威をふるった新型感染症に始まり、オリンピックの延期、そして、豪雨災害や安倍首相の突然の辞任、と本当に驚くことばかりでした。コロナ禍で多くの行事やイベントが中止となりましたが、ランナーとして多くの市民大会や駅伝大会に参加していた私も、参加予定の大会が全て中止となりました。そのため、日々の運動量はめっきり減り、これまであまり見ることのなかった、ドラマやYouTubeを見る時間が増えました。そんな中、最高視聴率30％超えともいわれるドラマ「半沢直樹」は、毎週末の楽しみのひとつでした。最終回の劇的な展開は、見ていて本当に興奮させられました。そんな話題のドラマで、長ゼリフも見どころのひとつです。第四話ではこんなセリフがありました。「組織が駄目になる理由。自分のためだけに仕事をしているからだ。仕事は客のためにするものだ。ひいては世の中のためにする。その大原則を忘れたとき、人は自分のためだけに仕事をするようになる。自分のためにした仕事は、内向きで卑屈で醜く歪んでいく。そんな連中が増えれば、当然組織は腐っていく。組織が腐れば世の中も腐る。」

う〜ん。いろいろと考えさせられますね。組織とは…駄目になる組織とは…逆に、成功する組織とは…なんなのか。

私は、常日頃から、チーム医療を大切にしたいと思っています。自分本位にならないよう、スタッフにも、患者さん同様に愛情を持って接し、きちんと話を聞いてあげる。そして共に行動する。こんな小さな行動の積み重ねがすごく重要だと思っています。

（菅原　真樹）

編集委員：渡邊秀平・小野俊孝・吉田 宏・木根淵智子・菅原真樹・中目哲平
発 行 所：一般社団法人鶴岡地区医師会　山形県鶴岡市馬場町１－34
TEL 0235－22－0136　FAX 0235－25－0772　E-mail ishikai@tsuruoka-med.jp
ホームページにも掲載しております　鶴岡地区医師会 検索　URL http://www.tsuruoka-med.jp